# 敦賀発電所2号炉 新規制基準適合性に係る現地調査資料 (K断層の活動性評価)

資料6 海上ボーリングNo.2孔に関するボーリングコア資料

> 令和5年12月14, 15日 日本原子力発電株式会社



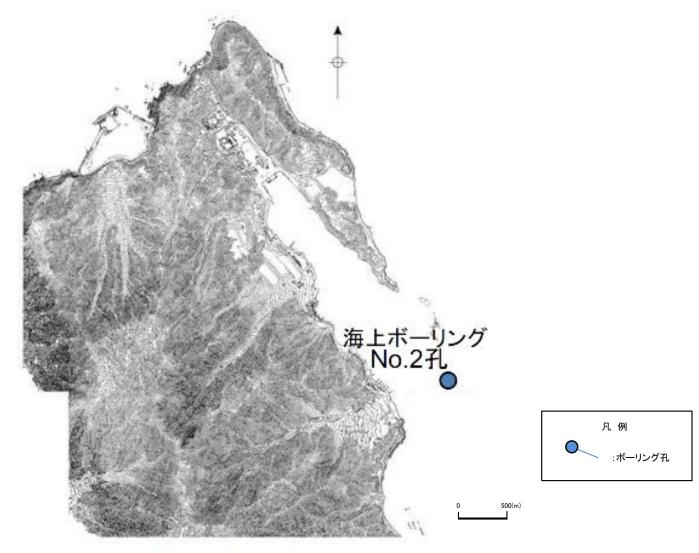
余白

## 目次

調査地点位置図••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	ļ
海上ボーリングNo.2孔	調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-
海上ボーリングNo.2孔	ボーリング柱状図・コア写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

余白

### 調査地点位置図

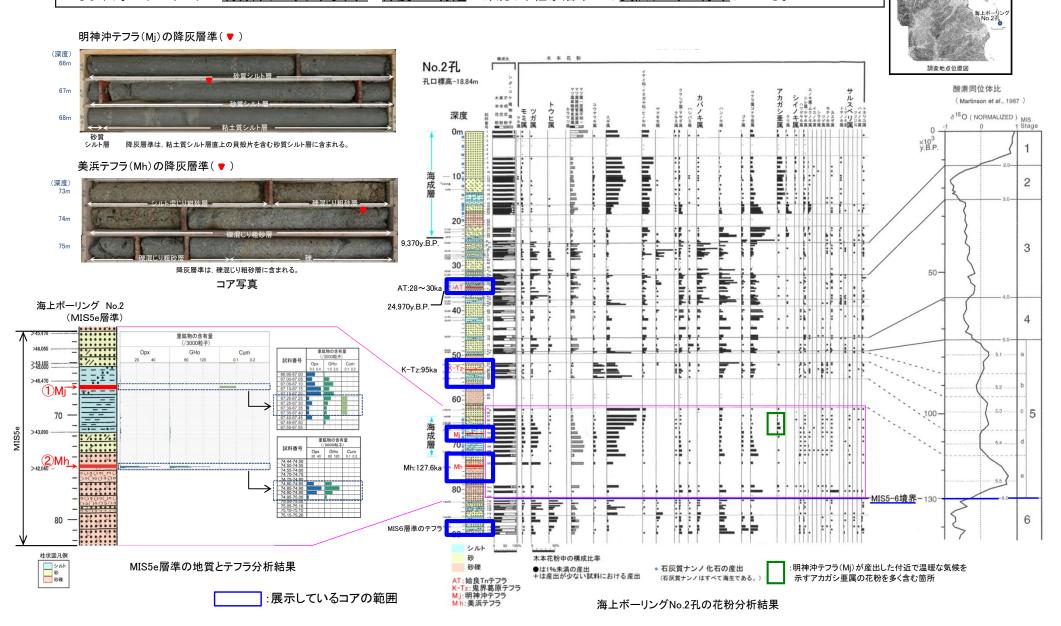


調査地点位置図

余白

#### 海上ボーリングNo.2孔 調査結果

- ・海上ボーリング調査の結果によれば、明神沖テフラは、鬼界葛原テフラ(K-Tz)の下位の海成層(貝殻片を含む砂質シルト層)中に見られ、花粉分析の結果、温暖な気候を示すアカガシ亜属を多く含み、MIS5eの最高海面期(約12.3万年前)に堆積した地層であると判断されることから、同テフラの降灰年代は、MIS5eの最高海面期と判断した。
- ・なお、海上ボーリングの明神沖テフラよりも下位の深度75m付近の礫混じり粗砂層中には美浜テフラが分布している。



### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度33m~36m)

2.2	-51. 79	0 65	32 95	· 混り料	
33	-52 09	0.30	33. 25		黒
34	-52 64 -52 99	0 55 0 35	33. 80 34. 15	おけんだいというというというというというというというというというというというというという	灰白
	-53. 49	0.50	34 65	粘土準	灰白
35	-53. 89	0 40	35. 05	。。。。砂混り	灰
	-54 26	0 37	35. 42	粗砂	暗灰黄
36	-56. 16	1. 90	37. 32	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	及少
38	-57. 27	1. 11	38. 43	砂混り	黄灰
3 9					54

\32. UU~32. 3Um
・砂質粘土である。炭化物を含む。
32. 30~32. 95m
・シルト混り粗砂である。淘汰が悪い
。 32. 48~32. 62m、32. 85mに炭化物片を
6 02. 40° 02. 02III、 02. 00IIII C灰1C10万 径
含む
32. 95~33. 25m
・粘土である。全体的に炭化物を含み
N、33.20m付近、腐食した木片を挟む。
33. 25~33. 80m
・シルト混り細砂である。淘汰はやや
悪い。33.30~33.50m 炭化物片を含む
(記V % 00.00 00.00
32 00 24 15
33.80∼34.15m
い・粘土混り粗砂で、炭化物片を含む。
№34. 15~34. 65m
1.砂混り粘土である。全体的に炭化物
を含む。34.30~34.40mに粗砂を挟む。
34. 65~35. 05m
・粗砂である。シルト〜細砂を含む。
35. 05~35. 42m
・粘土である。全体的に炭化物片を含
む。35.34m~35.42mに火山灰を挟む。
35. 42~37. 32m
・粘土混り細砂である。淘汰が悪い。
全体的に炭化物を含み、35.90m~36.10
m、36.90~37.18mに多く含む。
、 10. 30 31. 10   に多く音句。
<ul><li>・下位との境界は約10°で傾斜する。</li></ul>
14/ 4/~ 4X // 4M

### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度33m~36m)



### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度51m~57m)

والوروارووالي	51		,			砂礫	灰白
E	5 2	-70. 82	1. 88	51. 98	8 7 9 7		灰白
	г 2		-			粘土混	灰
	53	-72 94	2 12	54 10		り粗砂	灰白
	5 4	-73. 81	0 87	54 97		粘土混 り砂質 シルト	灰
E	5 5	-74. 47	0 66	55. 63	0000	シルト 混り粗	灰白
E	56	-75. 04	0 57	56. 20		碟質粗 砂	明緑灰
E		-75. 70	0 66	56. 86	0000	砂礫	
E	57	-76. 14	0 44	57. 30		シルト混り細	
السال	58	-76. 84	0.70	58.00		砂 礫質粗 砂	明黄褐
		-77. 66	0 82	58. 82		砂礫	
	59				0 . 0 . 8 .		

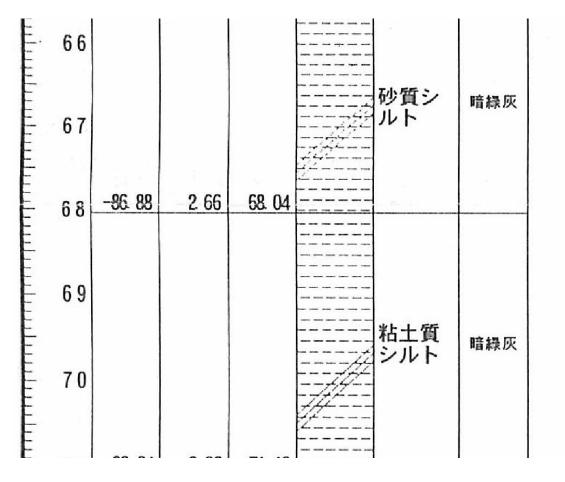
「古サンしの」の「西人とうです。
50. 10~51. 98m
・砂礫である。径10~40mm (最大60mm)
の亜円~亜角礫を含む。礫種は花崗斑
岩礫が多く、砂岩、頁岩、花崗岩、チ
ヤート、石英を含む。基質は粗砂を主
体とする。全体的にしまっているもの
しの、容易にくずせる。
51. 98~54. 10m
・粘土混り粗砂である。淘汰が悪く、
細礫を含む。堆積構造は水平~20°の
傾斜でばらついている。
・51.98~52.12m 炭化物片を挟み52.6
2~52.70m、52.78~52.86mは粘土を挟
む。
・52.93m付近、炭化物片を含む。53.49
~53. 82m間、炭化物の薄層を挟む。
54. 10~54. 97m
・粘土混り砂質シルトである。54.80~
54.97m炭化物片を含む。堆積構造は5~
20°で傾斜する。
54. 97~55. 63m
・シルト混り粗砂である。淘汰が悪い
。55.04~55.22m、炭化物片を含む。
55. 63~56. 20m
・礫質粗砂である。シルト分を含み淘
汰はやや悪い。礫は径2~5mm (最大10mm
MINITED TO THE PARTY OF THE PAR
56. 20~56. 86m
・砂礫である。径5~10mm (最大40mm) の
亜円~亜角礫の花崗斑岩、砂岩、頁岩
、チャートを含む。56.55m以深、酸化
色が顕著である。下位との境界は約50
これをは一ての。 「江てくンがからはかり
56. 86~57. 30m
・シルト混り細砂で、淘汰は概ね良い
一 ノントルにつかれたし、 河へは城へは戻し
67 00 CO 00

### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度51m~57m)



#### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度66m~69m)

#### ボーリング柱状図

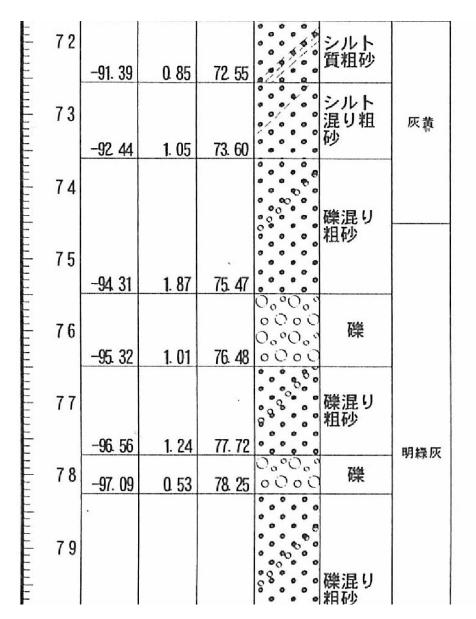


 $64.45\sim65.38m$ ・シルト質細砂である。淘汰は概ね良好である。無層理である。炭化物片が 散在し、65.10m付近に多く含む。 65.  $38 \sim 68.04$ m 砂質シルトである。全体的にほぼ均 質である。無層理である。径5~20mmの 炭化物片が散在し、65.38~65.48mに多 く含む。指圧でつぶせるものの、全体 的にしまりは良い。 · 65. 86~68. 04m 貝殻片を含む。 ・粘土質シルトである。全体的にほぼ 均質である。無層理である。径5~20mm の炭化物片および貝殻片が散在する。 指圧でつぶせるものの全体的にしまり は良い。 • 68. 04~68. 10m, 68. 19~68. 25m, 68. 31~68.37m 生跡が認められる。 ·70.70~70.73m 細砂を挟み、境界面 は波曲する。

### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度66m~69m)



### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度72m~78m)

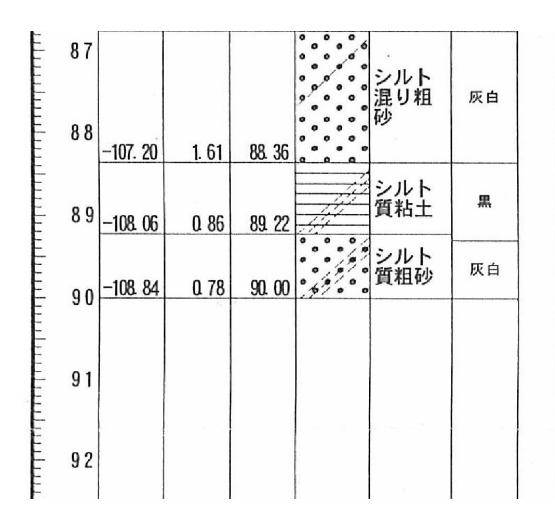


71.70〜72.55m ・シルト質粗砂である。細礫を含み、 治汰は悪い。無層理である。 72.55〜73.60m
・シルト混り粗砂である。72.60m付近 、径30mmの礫を含み、淘汰が悪い。無 層理である。72.58m付近に 径15mmの 炭化物片を含む。
73.60~75.47m ・礫混り粗砂である。淘汰が悪い。径2 ~5mm(最大13cm)の亜角~亜円礫を含む
74.50m付近を境に上位から下位への酸 化色から還元色に漸移する。 75.12m付近 径15mmの炭化物片を含む
75.47~76.48m ・礫である。径5cm以上(最大径35cm以上)の亜角~亜円礫の花崗岩が90%以上 を占める。基質はシルト混り粗砂で、 しまりが良く指圧ではくずれにくい。
76.48~77.72m ・礫混り粗砂である。シルト〜細砂を 含み、淘汰が悪い。径5~10mmの亜角〜 亜円礫が多く、径5~15cmの礫が散在す る。礫種は花崗岩が90%以上を占める。 指圧ではくずれにくい。
77.72~78.25m ・礫である。径3cm以上(最大30cm以上) 亜角~亜円礫の花崗岩が90%以上を占め る。基質はシルト混り粗砂でしまりは 良いものの、指圧でくずれる。

### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度72m~78m)



### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度87m~90m)



。炭化物片を含む。指圧でつぶせる。8
5.52~85.70m 炭化物を挟む。
86. 13~86. 75m
\・砂混り粘土で、炭化物を多く含む。 86.75∼88.36m
・シルト混り粗砂である。不均質で淘
法が悪い。炭化物片および炭化物の薄
層を含む。堆積構造は水平~5°で傾斜
する。
- 87. 50m付近、87. 54m付近、87. 85m付
近、88.31m付近 炭化物の薄層を挟む
Y I
00.00.00
88. 36~89. 22m
・シルト質粘土である。全体的にしま
・シルト質粘土である。全体的にしま りが良く、指圧ではくずれにくい。堆
・シルト質粘土である。全体的にしまりが良く、指圧ではくずれにくい。堆 積構造は約20°で傾斜する。
・シルト質粘土である。全体的にしま りが良く、指圧ではくずれにくい。堆
・シルト質粘土である。全体的にしまりが良く、指圧ではくずれにくい。堆積構造は約20°で傾斜する。 ・88.36~88.42m 炭化物を多く含む。 ・89.14~89.17m 細砂を挟む。 89.22~90.00m
・シルト質粘土である。全体的にしまりが良く、指圧ではくずれにくい。堆積構造は約20°で傾斜する。 ・88.36~88.42m 炭化物を多く含む。 ・89.14~89.17m 細砂を挟む。 89.22~90.00m ・シルト質粗砂である。淘汰が悪い。
・シルト質粘土である。全体的にしまりが良く、指圧ではくずれにくい。堆 積構造は約20°で傾斜する。 ・88.36~88.42m 炭化物を多く含む。 ・89.14~89.17m 細砂を挟む。 89.22~90.00m ・シルト質粗砂である。淘汰が悪い。 全体的にしまりが良く、指圧ではくず
・シルト質粘土である。全体的にしまりが良く、指圧ではくずれにくい。堆積構造は約20°で傾斜する。 ・88.36~88.42m 炭化物を多く含む。 ・89.14~89.17m 細砂を挟む。 89.22~90.00m ・シルト質粗砂である。淘汰が悪い。

### 海上ボーリングNo.2孔 ボーリング柱状図・コア写真(深度87m~90m)

